

事業所名

児童発達支援 のぞみ

支援プログラム

作成日

令和8

年

2

月

12

日

法人（事業所）理念		法人理念：私たちは、利用者一人ひとりの“のぞみ”をかなえ、常に学び、利用者の人権を守り、安心して自立した生活が出来るサービスを提供します。 事業所理念：さまざまな活動を通し「心の育み」を大切に、子ども達の良き理解者であるように心がけます。		
支援方針		○一人ひとりに合わせた様々な活動を通して、「好きなこと、楽しいこと」が一つでも増え、自信に繋げる活動を目指していきます。 ○ 家族と共に子どもの成長する喜びを分かち合い、未来に繋がる支援をしていきます。 ○本人の自主性を尊重し、日常生活を行う能力や自立的に行動できる能力を向上させる支援を行っていきます。		
営業時間		8:30～17:30	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	○健康状態の維持、改善 →検温と視診 ○基本的な生活スキルの獲得→荷物の整理・排泄・着脱・手洗い・うがい等 ○構造化による生活環境の調整→カードや写真を使った視覚支援、ホワイトボードの活用		
	運動・感覚	○運動機能（バランス感覚、力の強弱、距離感、粗大運動、微細運動）の向上を支援いたします。→バランスボール、トランポリン、サーキット(歩く・跳ぶ・くぐる)、指先トレーニング（パズル・紐通し・プットイン・洗濯ばさみ・スプーン・箸・シール貼り）、リズム運動 ○様々な体の感覚・感触に触れ、感覚の成長を支援いたします。→公園・水遊び・雪遊び・粘土		
	認知・行動	○朝の会で日付・曜日・天気などの確認をおこない支援いたします。 ○朝の会に「今日は○○を頑張ってみよう」など活動を事前に伝え、課題に向く姿勢や力を養えるよう支援いたします。 ○自立課題を提供いたします。→指先作業、色や形、マッチング、型はめ、数の概念、仲間分け		
	言語 コミュニケーション	○自分の考えを伝える力を伸ばし、言葉で表出ができるよう支援いたします。→帰りの会にて今日の振り返りの発表 ○遊びを通じて、楽しみながら友達同士と会話ができる場面を提供し支援いたします。→ごっこ遊び、場面に応じた挨拶、意思の表出 ○自立課題を提供いたします。→物の名前、読み書き		
	人間関係 社会性	○遊びを通じて他児との関りや、ルールを守るといった社会性の発達、集団への参加の支援を支援いたします。 ○待つ、譲る、思いが通らない等の気持ちをコントロールする力の向上を支援いたします。→ごっこ遊び、ルールゲーム ○自分で考え自分で決めるといった意思決定ができる支援をいたします。→自己選択（いくつかある課題からやりたい活動を自分で選択する）		
家族支援		○ご家族様の声に耳を傾け、レスパイト支援、相談援助に積極的に取り組んでいきます。 ○家庭・保育・保健・障害福祉で連携し、発達や育児について一緒に考えていきます。	移行支援	○学校や移行先へ、情報の共有・提供をおこないます。 ○進路や移行先について、本人やご家族への相談援助や移行に向けての準備を支援いたします。
地域支援・地域連携		○地域の公園や図書館といった地域資源を利用いたします。 ○お祭りや行事毎に活動の一環として参加し、地域の住民や同年代の子と自然な形で交流を図り、繋がっていただけるよう支援いたします。	職員の質の向上	○障害特性や支援方法、虐待防止、マナー研修、事故防止、ハラスメント、感染症、事例検討といった研修を実施いたします。 ○事業所外の研修にも参加し、能力向上を目指していきます。
主な行事等		季節に合わせた行事（クリスマス会、お正月、ハロウィン、節分、バレンタインデー、敬老の日、母の日、父の日、七夕、進級お祝い等）		